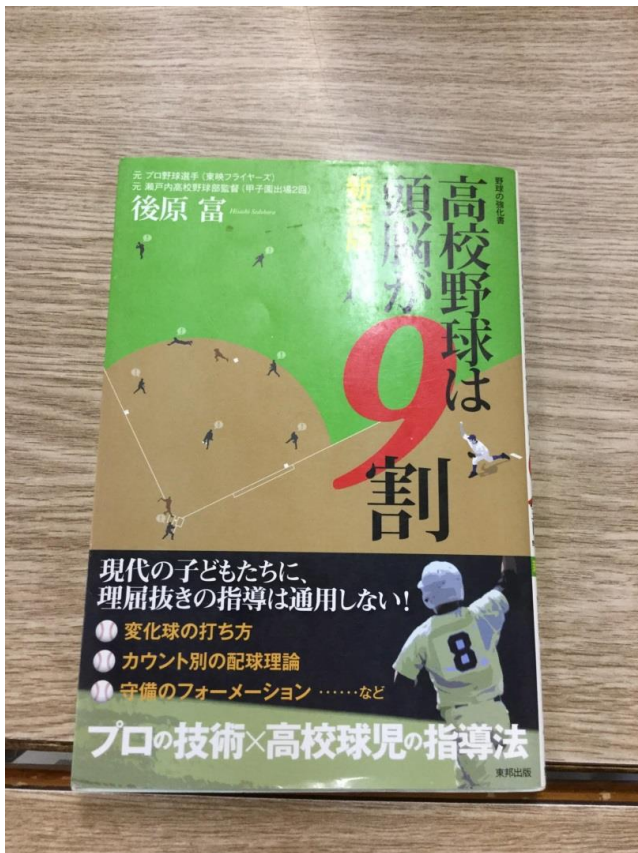


取材をされた人の氏名 鈴木悠樹斗

フルコースのお題：野球フルコース本

取材をした人の氏名 西村夢羽

1) 前菜（サラダ感覚で手軽に読める1冊）



著者 後原 富

書名 高校野球は頭脳が9割

出版社 東邦出版

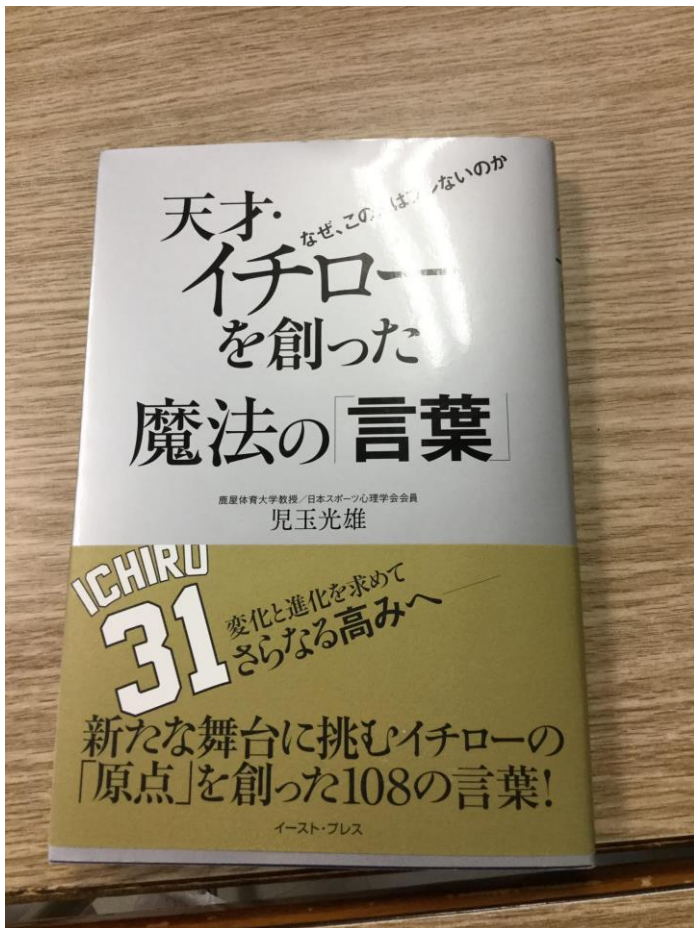
Q どんな内容でしたか？

A 打撃の頭脳、走塁の頭脳、守備の頭脳、トレーニングの頭脳や指導者の頭脳などの様々な頭脳が鍛えられる内容でした。

Q 一番印象に残ったところはどこですか？

A バッティングですり足がいいと書いてあったところです。実際にすり足で打って見たら調子が良かったです。

2) メイン料理 (いよいよ本題、一番紹介したい本)



著者 児玉光雄 書名 天才・イチローを創った魔法の「言葉」 出版社 イースト・プレス

Q どんな内容でしたか？

A イチローが苦勞した時にかけてられた言葉や自分自身に言い聞かせた言葉などがありました。

Q 一番印象に残ったところはどこですか？

A 「つまらないことを楽しめたら、もう楽しいことしかない。」という言葉です。

3) デザート (余韻を楽しむ、最後にもう1冊)



著者 立浪和義 書名 攻撃的守備の極意 出版社 廣済堂出版

Q どんな内容でしたか？

A 「守備」は守るのではなく「攻める」ということです。

Q 一番印象に残ったところはどこですか？

A 立浪和義さんが守備の名手だからこそわかることを素人にもわかりやすく説明してくれているところです。

みなさんも是非この「野球フルコース本」を召し上がってみてはいかがでしょうか。